

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

世界に希望を生み出そう



寛容の心で、
ロータリーを楽しもう

RI会長 ゴードンR・マッキンリー 2023~2024

富津中央RC会長 若鍋武良

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2752 第31回例会 2024. 3. 14 晴 3クラブ合同例会（東京ベイプラザホテル）

点 鐘：唐鎌恒治 会長エレクト（上総RC）
進 行：鳥井正敏 SAA（上総RC）
ソング：我らの生業 唱 和：四つのテスト
お客様：野村進一 AG（上総RC）

さんたちも含めた多くのロータリアンと共にしてまいりました。具体的には、土の中にドライバーで穴をあけ、そこに「竹炭」と「籾殻燻炭」を入れてまいりました。島全体からすればごく一部ですが、すべては50年後の森と海のためということで、大変有意義な活動ではないかと思いました。

会長挨拶

唐鎌恒治 会長エレクト(上総RC)



先週の日曜日、「森の再生プロジェクト」で館山の沖ノ島に行ってきました。

2019年房総半島に上陸した台風により、私の家も屋根に被害が出ましたが、各地に大きな被害を及ぼしました。館山の沖ノ島も写真を見せていただきましたが、一夜にして、その姿を変えてしまいました。その原因が、もちろん台風が強大な威力だったこともありますが、島全体がもともと乾燥しており、土の環境が変わってしまっていたことが調査の結果判明したのです。そこで今回は、土の環境を変える一環で「竹炭」と「籾殻燻炭」を入れる作業を参加したお子

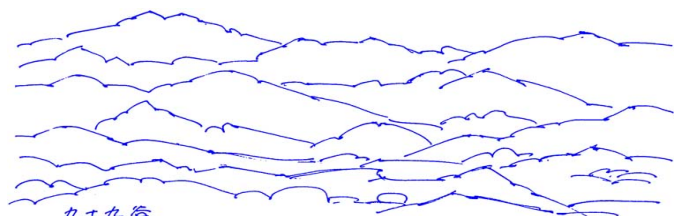
大川健士 会長(木更津RC)



若鍋武良 会長(富津中央RC)



〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



皆さん今日は。富津中央ロータリークラブの現状につきまして簡単にご紹介します。

1. 会員増強について、7月当初30名の会員でスタートしました。昨年9月より今月までに7名の会員の増加で、現在37名です。37名の内、女性会員が4名増で8名になりました。これからも増強委員会を中心に会員増強に努めます。
2. クラブ行事について、コロナ禍でやむなく中止されていたクラブの親睦行事が昨年より復活し、8月に家族夜間納涼例会をマザー牧場で、10月には夜間月見例会(句会)を実施しました。今月下旬には、新入会員歓迎ゴルフ大会を実施予定です。
3. 姉妹クラブについて、海外姉妹クラブの台湾嘉義市の嘉義南ロータリークラブが、11月下旬に2泊3日の日程で当クラブを訪問、歓迎合同夜間例会やゴルフ大会、観光視察等でおもてなしをしました。3月20日の嘉義南区RCの創立45周年式典にあわせて、来週総勢24名で訪問する予定です。

幹事報告

本吉正憲 幹事(上総RC)



藤平貞順 幹事(木更津RC)



岡元 誠 幹事(富津中央RC)



1. ハイライトよねやまVol. 288を回覧。
2. 君津RCより例会及び例会場変更の知らせ回覧。
3. 市原RCより創立60周年記念式典・記念講演・祝賀会開催のご案内を回覧。
4. 来週は嘉義南RC創立45周年移動例会です。

ガバナー補佐挨拶

野村進一 第5グループ AG



皆さんこんにちは。ガバナー補佐、野村進一です。さて、3月2日に行われました、第5グループのインターシティ・ミーティング(IM)には大変なご協力をいただき本当にありがとうございました。お陰様で盛大な盛り上がりで無事終了しましたことに改めて感謝申し上げます。

今年度は「ロータリー、地域そして世界で良いことをしよう」をテーマに、ロータリー会員を始め、地域の多くの人々にも誰でも参加出来る公開講演会として、ユニセフ、アジア親善大使としてご活躍のアグネス・チャン様を講師にお迎えして、「みんな地球に生きる人、未来を担う子供を育てる」をテーマに、世界各地で起こっている紛争の悲惨さに触れ、実体験を通じて人間としての生き方、歩むべき道についてご講演いただきました。特に、「①世界平和を実現するため

には相手を尊重し思いやる気持ちが大切だ。②笑顔は人を幸せにする。」は、大変感動し心に深く残るものがありました。

そして皆様が楽しみにしていた第2部の日本製鉄君津吹奏楽団によるスプリングコンサートでは会場を魅了、その様子は千葉テレビ放送番組やJ. COM放送、そして千葉日報にも掲載され、広報・公共イメージに繋がったと確信しています。

楽しみにされていました第3部の会員交流・親睦会も沢山の方々が残って下さり盛り上がり大いに親睦を深めることが出来ました。これもひとえに皆様のおかげと深く感謝いたしております。

本日は3クラブ合同例会になり4回目の訪問となりました。4月11日公式訪問に備えての合同例会です。訪問にあたってガバナーは、クラブ協議会ではなく活動実績について話し合いたいと希望しています。又、皆様のご協力で第5グループ8ヶ月半の事業が無事終了し、残すところ3ヶ月半の事業となりました。ここで、各クラブの主な活動状況を振り返って見たいと思います。尚、3クラブ活動実績発表による総評コメントについては、掲載の活動状況に沿った総評を行いました。

実績報告

本吉正憲 幹事(上総RC)



今年度上総RCの野村進一会員が、ガバナー補佐なので、IMの際に、アグネス・チャンさんの講演、第5グループの記念写真、日本製鉄君津吹奏楽団によるスプリングコンサート、梶 暉芳直前ガバナー補佐(木更津RC)に感謝状、会員交流懇親会と、頑張りました。

大川健士 会長(木更津RC)

プロジェクターを使っての説明がなされました。

若鍋武良 会長(富津中央RC)

- ・例会を楽しむ。例会の内容の充実を図り、楽しい雰囲気の例会づくりに努める。
- ・親睦を大切にし、親睦の絆を強める。親睦は奉仕とともにロータリー活動の両輪である。
- ・会員増強は会員全員で行う。クラブの発展は、会員増強にかかっている。若い人や女性の入会が望まれる。
- ・会員卓話を大切にする。会員全員年度内に1回は卓話の機会を持つ。また、外部卓話も積極的に取り入れる。
- ・委員会活動を通してロータリーの輪を広げる。市内中学校野球大会や子供食堂などの支援を続ける。
- ・姉妹クラブ、他のクラブとの交流を深める。コロナ禍で交流が途絶えていた姉妹クラブの台湾嘉義南RCとの交流を再開する。



嘉義南區扶輪社とのゴルフコンペ



嘉義南區扶輪社来訪時の懇親会



嘉義南區扶輪社見送り時の懇親会



本日の食事



恒例のマザー牧場移動例会

出席報告

相川恵津子 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	37/22	21	11	1	64.70%
前回	37/28	26	5	2	84.84%
前々回	36/28	26	7	2	80.00%

出席率の計算式

$$\frac{\text{当日出席した会員数} + \text{Makeupした会員数}}{\text{全正会員数} - \text{当日欠席した免除適用会員数}}$$



東京ベイプラザホテル(合同例会場)

